



平成30年度

職場の笑顔と成果を増やす肯定型コミュニケーション

皆さん、職場でこんな悩みを抱えていませんか？

- 職員同士の会話に前向き感がなく、張り合いが感じられなくなってしまう。
- 会議や打ち合わせ等で、否定的な発想や発言が多く、長い時間をかけている割に解決策が見つかりにくい。
- 改革をしたいという思いはあるが、組織的な変革となるとハードルが高すぎて、なかなか進めることができない。

職場の笑顔と成果を増やすためには、目標に焦点を当てながら問題解決をおこなう手法である「ソリューションフォーカス（解決志向）」が有効です。ソリューションフォーカスの最大の特徴は、人を元気にすることです。この手法は、職場だけでなく、家庭、学校、サークル、地域活動など、どのような場面でも活用することができます。また、誰でも、どこでも使えることが持ち味です。職場をはじめとする様々な場面で、笑顔を増やし、前向きな変化を生み出したいと望む方を対象に、この研修では解決志向な考え方とコミュニケーションの取り方を学習し、実践する機会を提供します。さあ、元気な一歩を踏み出しましょう！

● ソリューションフォーカスとは

原因分析をするかわりに、「どうなりたいか」「何を手に入れたいか」という肯定的な未来イメージをつくる過程を先行させたり、既に存在する肯定的要素に焦点をあてることで、すぐに実行可能な具体的解決行動を導き出す思考法およびコミュニケーション手法のことで、人は感情に大きく左右されやすいので、肯定的な視点でお互いの言動を受けとめ、人と人の間に「快」感情を増やすことで、望む未来に向けたアイデアの創出や自発的行動が増えることをねらいます。

開催要領

日程

前期 平成30年10月15日(月)～10月16日(火) (2日間)
後期 平成30年11月21日(水)～11月22日(木) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

職場の活性化について効果的な進め方を探している市町村等の職員
(担当部署・役職は問いません。)

4日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

36人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に、受講者の属性やバランスを考慮した抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定は、他の研修やセミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

14,726円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食4回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成30年9月3日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否は、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きは、受講決定通知書にてお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。
受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読し当日お持ちください。

その他

受講決定後のキャンセルは、受講決定通知とともに送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

(前期)

平成30年

10月
15日(月)

11:00 ~

入寮受付・昼食

12:30 ~

開講・オリエンテーション

12:50 ~ 18:00

講義とワークショップ I

【内容】 事前課題を踏まえ、ソリューションフォーカスの考え方について、さまざまなワークを交えながら、理解を深めます。また、ソリューションフォーカス実践者の体験談を、ご本人からお話いただきます。

【ソリューションフォーカスの実践哲学】

- こわれているものを直そうとしない
- うまくいっていないことはやめて、違うことをする
- うまくいっていることを見つけ、それを増やす

18:30 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

10月
16日(火)

8:30 ~ 15:00

講義とワークショップ II

【内容】 前日に引き続き、ワークを通してソリューションフォーカスの活用方法を学びます。特に、実際の目標達成に向けた指針となる「7つの基本要素」を、ワークで体感しながら、理解を深めていただきます。また、ソリューションフォーカス実践者の体験談を、ご本人からお話いただきます。

15:00 ~ 15:20

事務連絡

(インターバル期間) メーリングリストによる意見・情報交換

(後期)

平成30年

11月
21日(水)

11:00 ~

入寮受付・昼食

12:45 ~

研修オリエンテーション

13:00 ~ 17:00

フォローアップ(振り返り)ワークショップ

【内容】 前期研修後の受講者それぞれの取り組みを振り返りながら、意見交換をおこないます。そして、それぞれ取り組みの中での「小さな成功」を振り返っていきます。

平成30年

11月
22日(木)

9:00 ~ 14:10

講義とワークショップ III

【内容】 前日に引き続き、受講者それぞれの取り組みを振り返りながら、意見交換をおこないます。さらに、「小さな成功」の積み重ねが、結果的に大きな成果に結びつくプロセスや、実際に職場でソリューションフォーカスを活用する方法への理解を深めていただきます。

14:10 ~ 14:40

振り返り、研修アンケート記入、閉講

講師紹介



株式会社ソリューションフォーカス 代表取締役 **青木安輝(あおき やすてる)氏**

1958年東京生まれ。東京大学文学部社会学科卒業後、一貫して対人コミュニケーション能力を高めるセミナーおよび企業研修を提供。2005年株式会社ソリューションフォーカスを設立し、解決志向アプローチを中心とした組織開発・人材開発プログラムを企画実施している。2008年に日本ソリューションフォーカス活用事例共有大会(通称“J-SOL”)を創設。毎年全国各地から熱心なソリューションフォーカス実践者が集う学習コミュニティが形成されている。2016年に同大会を“SF inside” Day と改称し、2017年の大会においては10本の発表事例のうち4本が地方公務員によるものであった。

主な著書・共著・翻訳に、「解決志向の実践マネジメント」「コーチング1日1話」「産業臨床におけるブリーフセラピー」

「咲かせたい花に水をあげましょう」「組織の成果に直結する問題解決法 ソリューション・フォーカス」等

※本研修は、全日を通して青木氏にご指導いただきます。

平成29年度研修受講者の声 ~研修アンケートから~

- 2日間、実践演習を通して効果を直接実感できた。また、会場の雰囲気をあたたかく作ってくれて、とても良かった。
- 受講者同士で、これほど会話をすることが出来る講義は初めてで、色々な自治体の話が聞けてとても有意義でした。
- インターバル研修ということで、より実践、振り返りができたと思います。
- みなさんの様々な活動(成功・失敗)を通して、ソリューションフォーカスを活用することで前向きになることを教えてもらった。

● 研修内容は、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修の最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。